

6月「熊本県人権センター人権啓発映画上映会」スケジュール

月	日	部	上映開始時刻	上映作品名	番号 時間	関連する 人権課題等
6月	6日	午前の部	11:15-	ハンセン病をめぐる人権 ～語り・工藤昌敏さん～	A93 17分	ハンセン病回復者等の権利
		昼の部	12:15-	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ番外編「恥ずかしいのはどっちだ」差別する側・される側	NEW! 27分	同和問題
		午後の部	13:15-	壁をこえて	H14 30分	ハンセン病回復者等の権利
	7日	午前の部	11:15-	人権啓発は企業にどんな力をもたらすのか	新作 25分	人権全般 企業と人権
		昼の部	12:15-	ハンセン病をめぐる人権 ～語り・工藤昌敏さん～	A93 17分	ハンセン病回復者等の権利
		午後の部	13:15-	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ番外編「恥ずかしいのはどっちだ」差別する側・される側	NEW! 27分	同和問題
	13日	午前の部	11:15-	壁をこえて	H14 30分	ハンセン病回復者等の権利
		昼の部	12:15-	人権啓発は企業にどんな力をもたらすのか	新作 25分	人権全般 企業と人権
		午後の部	13:15-	ハンセン病をめぐる人権 ～語り・工藤昌敏さん～	A93 17分	ハンセン病回復者等の権利
	14日	午前の部	11:15-	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ番外編「恥ずかしいのはどっちだ」差別する側・される側	NEW! 27分	同和問題
		昼の部	12:15-	壁をこえて	H14 30分	ハンセン病回復者等の権利
		午後の部	13:15-	人権啓発は企業にどんな力をもたらすのか	新作 25分	人権全般 企業と人権

月	日	部	上映開始時刻	上映作品名	番号 時間	関連する 人権課題等	
6月	6月14日 上映分	<p>作品紹介 (6月6日)</p> <p>6月14日 上映分</p>					
		<p>○作品名 ハンセン病をめぐる人権 ～語り・工藤昌敏さん～</p> <p>ハンセン病に対する厳しい差別や偏見の中で、たくましく生きてこられた工藤さんの今の夢は、電車やバスに乗って初めて会った人に、「私はハンセン病で長いこと苦しんだんですよ。」と言えるような世の中になることです。</p>					
		<p>○作品名 「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ番外編「恥ずかしいのはどっちだ」差別する側・される側</p> <p>「人権テイク・ルート(根を張る)」を提唱し、各地に「人権の根を張って生きる」個人をつなぐ取り組みを行っている江崎修作氏の新しい解放教育とは?</p>					
		<p>○作品名 壁をこえて</p> <p>合志市、国立療養所菊池恵楓園、菊池恵楓園入所者自治会で共同制作したハンセン病問題啓発教育DVD。 100年を越える歴史をもつ菊池恵楓園に残る多くの写真などの記録と入所者の証言や熊本で起こったハンセン病にまつわる事件などを織り込んだ作品。</p>					
		<p>○作品名 人権啓発は企業にどんな力をもたらすのか</p> <p>今、企業は利潤追求という価値観だけでなく、社会にとって責任ある存在であるという立場が求められています。そのために、企業内で人権啓発の必要性が高まっています。そこで、この作品では、企業に働く人が人権の視点を取り入れて仕事に関わっていくことが企業にどんな力をもたらすかということ、ドラマ形式で事例を取り上げながら考えていきます。</p>					

月	日	部	上映開始時刻	上映作品名	番号 時間	関連する 人権課題等
6月	20日	午前の部	11:15-	未来への虹 ～ぼくのおじさんは、ハンセン病～	H15 30分	ハンセン病回復者等の権利
		昼の部	12:15-	imagination イマジネーション 想うつながる 一歩ふみだす	A128 34分	子どもの人権 同和問題 障がい者の権利
		午後の部	13:15-	ここから歩き始める	D19 34分	高齢者の権利
	21日	午前の部	11:15-	あなたの職場は大丈夫? 「えせ同和行為」編	A100 18分	同和問題
		昼の部	12:15-	未来への虹 ～ぼくのおじさんは、ハンセン病～	H15 30分	ハンセン病回復者等の権利
		午後の部	13:15-	imagination イマジネーション 想うつながる 一歩ふみだす	A128 34分	子どもの人権 同和問題 障がい者の権利
	27日	午前の部	11:15-	ここから歩き始める	D19 34分	高齢者の権利
		昼の部	12:15-	あなたの職場は大丈夫? 「えせ同和行為」編	A100 18分	同和問題
		午後の部	13:15-	未来への虹 ～ぼくのおじさんは、ハンセン病～	H15 30分	ハンセン病回復者等の権利
	28日	午前の部	11:15-	imagination イマジネーション 想うつながる 一歩ふみだす	A128 34分	子どもの人権 同和問題 障がい者の権利
		昼の部	12:15-	ここから歩き始める	D19 34分	高齢者の権利
		午後の部	13:15-	あなたの職場は大丈夫? 「えせ同和行為」編	A100 18分	同和問題

月	日	部	上映開始時刻	上映作品名	番号 時間	関連する 人権課題等	
6月	6月20日 上映分	<p>作品紹介 (6月20日)</p> <p>6月28日 上映分</p>					
		<p>○作品名 未来への虹 ～ぼくのおじさんは、ハンセン病～</p> <p>ハンセン病元患者の平沢保治さんをモデルにして書かれた子ども向けの本「ぼくのおじさんは、ハンセン病 - 平沢保治物語 - 」をもとに、小学校高学年以上の方に見てもらおうことを目的として作られた作品。平沢さんは、この作品の中で、これからの未来を担う子どもたちに、差別の痛みや苦しみ、帰りたくても帰れないふるさとへの想い、そして「人権」の大切さを語りかけている。</p>					
		<p>○作品名 imagination イマジネーション 想うつながる 一歩ふみだす</p> <p>める小さなFMフジオ番組。リスナーたちはフジオを聴くはが、コメントを送ったり、メッセージを受け取ったりという形でゆるやかにつながっている。様々な人々が番組を軸に心を通わせ、明日へとつながる一歩を見つけていく、そんな東京のワンナイトストーリー。「子どもの人権 - いじめ問題」「同和問題」「障がい者の権利 - 発達障がい」のドラマで構成された作品です。</p>					
		<p>○作品名 ここから歩き始める</p> <p>この作品は、「認知症を共に生きる」をテーマに、高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点からとらえます。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤とときずなを紡ぎ直を描くことで、高齢者が人間として誇りを持って生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点をとおして考えるきっかけとなるドラマ教材です。</p>					
		<p>○作品名 あなたの職場は大丈夫? 「えせ同和行為」編</p> <p>「えせ同和行為」をテーマに取り上げたドラマを通じて、視聴した一人ひとりが人権問題に向き合い、人権について考えていくことを目的とした作品。えせ同和行為への対処法を、具体的な例を挙げながら分かりやすく解説している。</p>					